OUR TRANSLATION OF CITATION 5

[Object]

To provide a sales system for a gas station that enables a customer to complete payment for not only fuel but other products and services purchased at the gas station at once, thereby helping the gas station reduce labor cost.

[Claim]

A sales system for a gas station wherein fuel dispenser data outputted from a ruel dispenser and purchase data about purchase of items other than fuel in the compound of the gas station are stored in an-IC card and a slip on which the purchase data and fueling data from a fuel dispenser specified by the fuel dispenser data are printed is issued from a billing unit when the IC card is inserted into the billing unit.



_Citation 5

每日本国特許庁(JP)

40 特許出顧公開

②公開特許公報(A) 平2-23465

Sint Ci. 1 G C6 F 15/21 5/24 울메記목 厅内萃理番号 **②公開 平成2年(1990)1月25日**

B 67 D G 07 G 1/06 310 A Z E 7230-5B 7724-3E

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全6頁)

多発明の名称

給油所用販売システム

②等 類 昭63-174081

參出 顧 昭63(1988) 7月13日

过発 劈 、島 Ħ 考 ②発 明 Ξ 者 太

宜 雄

東京都港区芝浦 2 丁目12番13号 株式会社東京タツノ内

伊発 到 安 人 产 也 東京都港区芝浦2丁目12番13号 株式会社東京タッノ内

東京都港区芝浦 2丁目12番13号 株式会社東京タツノ内

沙田 類 人 株式会社東京タッノ

東京都港区芝浦 2 丁目12番13号

30代 理 人 弁理士 久 保

1、発明の名称

給油所開販売システム

2. 特許請求の範囲

給注機から出力される給油機データと給油所内 ての抽以外の物品購入データとを10カードに記 性させ、この1Cカードに記憶された物品購入デ ータと、この給油器データで特定される給油機が らの給油データとを印字した伝票を「こカード挿 人により格算装置から発行することを特徴とした 給油所用販売システム。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、多角経営化された給油所におけるが ソリン等の曲やその他の商品の変流システムに関 する.

(従来の技術)

近年、自動車等にガソリン等の独を補給する始 油所において、油以外の商品で自動車等とは全く 無関係な商品の販売も認められるようになって、

給油所が多用経営化しており、例えばファースト フードなどの飲食店や、日用雅賀、本、衣料その 他の育品を変流する売店を給油所登地内に併登し

かかる多角経営の給油所において、ガソリン絵 油の他に、飲食を行ったり、物品を購入した場合 の科会博算の方法として、従来は、給油料金は給 油作業員に渡し、また、飲食料金やその他の商品 の料金はそれぞれ食堂のレジや売店のレジで別々 にその郵皮支払っている。

(発明が解決しようとする課題)

このような絵油料金、鉄金料金、森品購入など の代金支払いは、金で給油所という同一店舗内で なされるものであるが、従来は前型のようにそれ ぞれの料金の支払いを弱々の場所で行っていたた め、客はその都度別額に会計を行わねばならず面 倒であった。

また給油所側にとっても各所にレジを設けるこ ととなって、人手を要するのみならず、売上集計 などの作業も各レジ毎に行った上でこれをさらに 集計する必要があり、作業効率のよくないもので ある。

本発明の目的は前記従来判の不易合を解消し、 多角経営の治油所において、給油料金、その他の 物品購入代金の支払いを一個所でまとめて一治程 算でき、結油客にとっては各所での支払いのわず らわしさから解放され、また給油所にとっては人 手を削減でき事務処理能力を向上できる給油所用 販売システムを提供することにある。

〔課題を解消するための手段〕

本発明は前記目的を達成するため、給油機から 出力される給油機データと給油所内での抽以外の 物品購入データとをICカードに記憶させ、この ICカードに記憶された物品購入データと、この 結油機データで特定される給油機からの給油デー タとを印字した伝源をICカード挿入により給算 装置から発行することを質量とするものである。 (作用)

本発明によれば、給油を受ける給油機の給油機 番号や給油機器器号などの給油機データを記憶し たしてカードが客に手被され、同じ給油所内でその他の物品を購入したときはこのしてカードに物品購入データが一時記位される。一方、給油機の分替算所の材質などの方式の方式を設定に対しているが高級してカードではできれている物品をいる。 したカードで特定される。 一タとが同一伝統に印字されて発行される。 よって、この伝統により、給油料金とその他のです。 よって、この伝統により、給油料金とその他のです。 よって、この代金とを同時に一起して支払うことができる。

(支旋例)

以下、図面について本発男の実施例を詳細に説 男する。

第1図は本発明の給油所用販売システムを実施。 する給油所の全体舒視図、第2図は同上要節である売店内の斜視図で、まず、給油所の全体構成を 設明すると、図中しは給油所の敷地を示し、この 敷地1内に例えば地上固定式給油装置として地上 に設置したアイランド2上に給油機3を立設して

ある。この給油機3に複数台設置し、各給抽機3 毎に給油機番号4として「1」「2;「3」「4」 のような数字を付し、また各給油機3には1Cカ ードリーダーライター5を設けた。

図中 5 は、同じ登地!内に設けた建物を示し、 この建物 5 内には事務室や第2 図に示すような洗 済が讃えてある。

この流店は、一例として図示のごとくファーストフード店で、日用銭貸、本その他の商品8を陳列する商品備9及び特算所10とで構成される、

ファーストフード店 7 法協内にテーブル(1)と符子12とを増え、調理室に選ずるカウンター(3には 1 Cカードリーダーティター14を設ける。

また、店内の登画にそって商品振りを配設し、 例えばその上方の登画などの店内から見易い位置 に結論データを表示する表示器15を取付けた。こ の表示器15は、屋外に設置してある結補機3と同 数だけ致けられ、各表示器15は、後述する1 Cカ ードのカード番号の表示部15 a、結論量表示部15 b、 給油金額表示部15 c とこより構成され、この表示 2015の近傍に各給油機3毎の給油終了番号支示器 15を設ける。

売店への出入口近くに精算所10を投け、ここに「Cカードリーダーライター17を増えた精算装置18、地下金庫19への磁勢投入口20を設けた。また、出入口の床面などに料金不払い助止のための!Cカード後知器21を配設しておく。

第3回は【Cカードを示し、この【Cカード22 は、検点23を有し、表面には給油所名24や、カード番号25として当該【Cカード22で給油する給油 概3での給油蝦番番号が記される。

前記給油機3及び特算装置18 はとちに従来周知の中央処理装置、入出力装置、記憶装置などで構成されるマイクロコンピュータなどを用いた観測装置26、27を備えるものとし、第4回に示すように、始補機3割の関御装置26には減結油機3に取付けてある給袖ノズルの掛外しに退動してオンオフするノズルスイッチ28からのノズル掛外し信号、地下タンクから給油機3のケース内に立上げた給油管途中に配設した流量針の流量パルス発信器29

特席平2-23465(3)

からの視量パルスは号を基入し、設制組装置25からの制御信号を1 Cカードリーダーライター 5 、 地下タンクから油を設上げるポンプモータ 5 の駆動部及び給油費 3 の正面に投けてある表示器30に 導入した。また、制御装置25の記憶部には当該給油費 3 の給油機番号 4 を予め記憶させておく

一方、特享受選18個の制御装置27には、売店内に領えた1 Cカードリーダーライター14。17からの別品購入データや、給油機番号、カード番号などの給油機データ信号を導入し、また特算装置18に紹えてあるテンキー31やパーコードリーダー32からの販売データは号を導入し、特算装置18からの出力信号を、該精算装置18に設けてある要示器33やブリンター34に導入するとともに、店内の壁面などに設けた表示器15及び給油終了番号表示器15とに導入する。

そして、始油概3隻の新御袋置25からの出力は 号を精算装置18隻の新御袋置27に導入する。

次に給油所内での給油料金や物品購入代金の精 算方法を第5回のフローチャートについて説明す ると、始油所員は給油機データその他のデータが 記憶されていない (Cカードを常に例えば数枚所 待している。いま、客の自動車が給油所内の無準 1 に進入し、給油のために給油機3の前に停車 2 を、給油所員は所持する(Cカード22の1 を 当該給液客がこれから給油を受けようとしている。 治油機3に頼えてある(Cカードリーダーラの 一5に挿入して当該給油機3の給油機番号(例に は「1」を!Cカード22に記憶させると カード番号25と、 カード番号25と、

このようにして詩油機データが I Cカード22に 記憶されたならば、絵油所員はこの I Cカード22 を I Cカードリーダーライター 5 から抜取って客 に渡し、次に給油作業に入る。

この給油作業は従来周知のごとく給油ノズルを ノズル掛けから外せば、これに連動してノズルス イッチ23がオンし、このオンは号が関係装置26に 入力され、控制御装置25からの出力で給油ポンプ モーター5が基動する。よって、給油ノズルを含

動車の裕油口に挿入しノズルベルブを開けば地下 タンクから吸上げられた地が自動車のガソリンタ ンク内に吐出する。この間の波量は、波量計で計 勝され、流量ベルス発信等29から流量ベルス信号 として制御装置25に出力され、ここで資宜されて 哈油機子に設けてある表示祭30に給抽量として表示 される。

一方、かかる結油中、給油量などの結油データや結油機番号、カード番号「231」などの給油機データは、給油機3個の調査装置25から、精算装置13個の調査装置27へと出力され、袋調箱装置27の過ぎで、建物6内の店内に設けてある要示器15のうち当協給油桶3に対応する表示器15のカード番号の表示部15aに対応する表示器15cに給油量が結油金額表示部15cに給油金額がそれぞれ表示される。

これにより、結准客は給油中に他の商品を購入 したり、飲食のために店内にいても、所待してい る「Cカード22に記されているカード番号25「23;」 と同一の番号をカード番号表示部[5aに見出すこ とで、自己の自動車が現在給油中であること及び 給油量、給油金額を知る。

そして、給油中に給油客がファーストフード店 7で飲食を行うには、【Cカード22をカウンター 13で商品注文の際に店員に手渡せば、ここのカウンター13に備え付けてある【Cカードリーダーライター14に接【Cカード22が挿入され、飲食する品目や料金が【Cカード22に記憶される。

よって、給油客は飲食物とともに | Cコード22 とを店員から返してもらい近くのテーブルII、特 子i2などを利用して飲食する。

この質に例えば始油が終了し、当該給油機3で 他の客の給油が始まると、表示器15の表示が消え て、自己のカード番号25である「231」だけが始 油鉄了表示器16に表示される。よって、給油客は この表示を見て、給油終了を知る。

次に、河じ湾内で、初品を購入するには、始油 客は希望の商品3を選びこれを商品優9から取っ てこれを持って将算所10へ行き、ここで商品3と :Cカード22とを店員に手渡し、店員が客から受

特閒平2-23465 (4)

取った「Cカード22を【Cカードリーダーライタ ーパに挿入すると(ステップ(4))、 給油機3. 側の制御装置26から送られてきた各給油盤3年の 給油データのうち、当塩ICカード22と合致する ものの島油データ及び給油機データが選出され、 特軍英電18の前事装置27の記憶部に一時記憶され る(ステップ(ロ))。

次に、ファーストフード店でで飲食した際の鍋 入データが『ロカード22に気性されていれば【ス テップ(へ))、この購入データが制御装置27の 記憶部に一時記憶される(ステップ(二))。

次に、店員は商品の金額などの物品購入データ をテンキー31あるいはパーコード32により調査登 **貫27に入力し (ステップ (木), (ト), (へ), (チ))、** これも前記と同様に一時記憶される。最後に発行。 キーを押せば(ステップ(り))、給油データ、 制品購入データなど、前記のごとくして記憶部エ リアに一時記憶しておいた全ての観光データが伝 系に印字されてプリンター31から発行される(ス テップ(ヌ))。

の他の物品購入代金などを全てとりまとめて給油 所から退出する時に一括払いできるので、客にと ってはし個所でまとめて支払いが行えてわずらわ しくないものであり、また、給油所にとっても各 所にレジを設けずにすみ人手を削減でき、かつ、 発行伝幕も給油客:人に対しし枚ですむので、事 務処理報力の向上に役立つ。

また、物品購入データはICカードに記憶させ るので諸符忘れの不都合が生じることはないもの である。

4. 図面の質単な受明

第:図は本発明の給油所用販売システムを実施 する結治所の全体斜視図、第2回は同上要部であ る売店内の料模図、第3回は! Cカードの正面図、 第4回はプロック図、第5回は常算方法を示すっ コーチャートである.

1 -- 數池

2…アイランド

3 一路注聲

4 … 給油機季号

5-10カードリーダーライター

5 -- 建物

7 … ファー ストフー ド店

客はこの伝票を受取り、給油所内での給油料金、 欽女哲金、商品購入料金などの全ての料金の合計 金額を知り、この精茸所10で料金を一括して支払

このようにして給油所での積算が終了したなら は、客ば自動車に戻り給油所から返出する。

ところで、料金不払いで、すなわち1Cカード 22を所持したままで店内から立去ろうとすると、 出入口に設けたしCカード検知器21により所持し ているICカード22が検知されて音などでこれが 親知される。よって店賃は不正客を知り、これを とりおさえるエピする。

また、客から受取る代金の金額は、始油料金に、 商品の代金などが合算されているため、相当大き な金額になることも多いが、高額抵牾については これを直ちに抵帑投入口20に入れて地下会庫19に 納めることにより、防犯上の安全を程保できる。 (発明の効果)

以上述べたように本発明の給油所用販売システ ムは、多角経営の給油所において、給油料金、モ

3 -- 商品

9 … 商品福

10~特算所

ローテーブル

12一椅子

13…カウンター

【4一】 ロカードリーダーライター

15… 要示器

I5a…カード番号の要示器

15 b 一 给油量表示部 15 c 一 给油金额表示器

15一给油转了香号表示器

17…:Cカードリーダーライター

13一精算裝置

19…地下今底

20… 紙幣投入口

21--- 1 C カード検知器

22-1C -F

23 -- 接点

24…始油所名

25--- アード杏号

25. 27… 叙御装置

28…ノズルスイッチ

29…遺量パルス発信器 35~表示器

31…テンキー

32-- バーコードリーダー

33~支示器

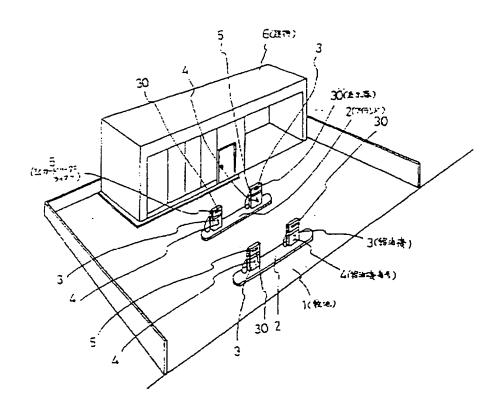
34ープリンター

出顧人 株式会社東京タッノ

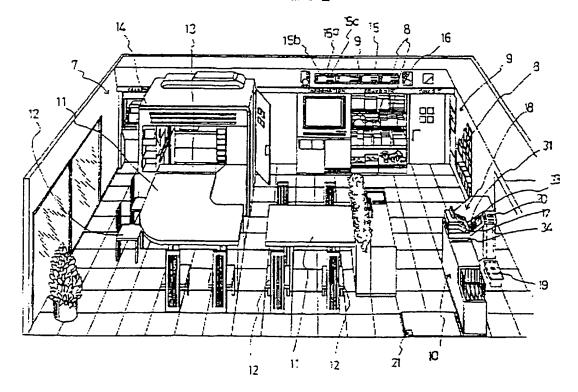
代理人 弁理士 久谋



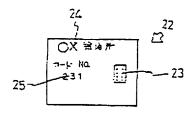
惠 : 3



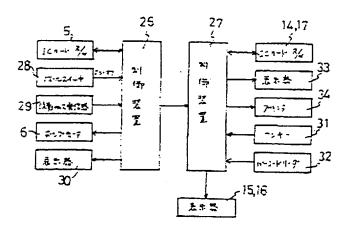
第 2 图



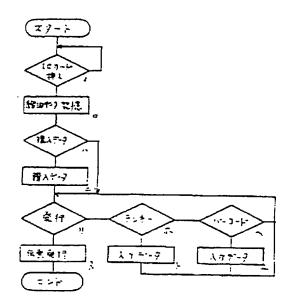
3 B



第4四



第5 图



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.